



まらり)★



平成29年度
フレッシュミズ冬期研修会



JAめまんべつ

2018
3
No.859

平成30年度 営農計画検討会行われる

1月16日(火)から1月31日(水)まで「営農計画検討会」が行われました。

期間中天気も穏やかに悔過し、順調に営農計画策定を終えることが出来ました。

営農計画検討会では、組合員さんの営農計画書を基にJA地区担当職員が経営を分析し、本年の収支に反映・改善することも費用対効果を踏まえた投資と償還計画等を協議しました。又、(株)ホクレン肥料、各農薬メーカー、ホクレン原料所による栽培技術相談コーナーにも多くの方が相談に訪れました。



JAめまんべつRTK利用協議会 勉強会開催

JAでは、トラクターの自動操舵に必要なRTK補正データの配信を、VRS方式にて整備し、RTK利用協議会(会長 丹治貴史)と協調して事業をすすめております。

今回の勉強会では、トプコン(2月8日開催)とトリンプル(2月9日開催)の、それぞれの自動操舵の便利な機能の紹介や、ファイル編集ソフトなどについて学びました。

また、近い将来導入を計画している方にも参加を呼びかけ、活発な勉強会となりました。



平成29年度 土づくり講習会開催

土づくり対策推進協議会(会長 谷直樹)主催の講習会を2月16日に開催しました。

本年度は、石灰窒素工業会の技術顧問小林五郎氏を講師に、土づくりのポイントとしての「石灰窒素」の使い方と、麦稈の圃場鋤込みによる粗大有機物還元の効果についての講習を行いました。

また、微生物の働きと土づくりについて片倉コープアグリ(株)の渡邊課長補佐より、微生物資材(ピオライザー等)の活用を踏まえた講習を行いました。



第36回
オホーツク女性部研修大会・
家の光大会開催

2月1日(木)～2日(金)網走観光ホテルにおいて第36回オホーツク女性部研修大会・家の光大会が開催され、各地区から283名が参加、JAめまんべつ女性部からは役員・支部長・支部長代理・事務局 合計32名が参加しました。

「力強い大地 “オホーツク” 輝く笑顔で明日へと繋ごう！」をテーマに開催されました。

講演ではラジオパーソナリティの金子耕武氏に「この時代の家庭と子育てに必要なこと」と題し講演頂き、親と子の時間と感動の共有が大切なこと学びました。研修では「いつでもどこでも簡単くたつむら式指ヨガ」を指ヨガマスターインストラクターの湊 靖代氏他の研修会で、手のひらのマッサージ等で体調の管理が出来る事を体験し、大変有意義な研修となりました。

また参加者全体での懇親会では、アトラクション(余興)の発表も行われ大いに盛り上がりました。

生活展(作品展)では、豊里支部の「さしこ(こぎん刺し)」が優秀賞を受賞し、来年11月に開催されるJANA北海道女性大会・北海道家の光大会へオホーツクJANA女性協からの作品として出品されます。



懇親会の一コマ



めまんべつの作品



指ヨガがやっています



金子耕武氏

フレッシュユミズ冬期研修会
ミニバレーボール大会開催

2月8日(木)、ゲートボールセンターにおいて、平成29年度フレッシュユミズ冬期研修会(ミニバレーボール大会)が4チーム(26名)の参加で開催されました。

各チーム日頃の練習成果を發揮し熱戦が繰り広げられました。

昼食には、女性部役員による手作りのおにぎりや豚汁、自家製の漬け物が用意され美味しく頂きました。



優勝した大東うさびっちチームのみなさん

大会成績
優勝 大東うさびっちチーム
準優勝 まゆーずチーム(大成)
3位 香香(シャンシャン)
(本郷)

フレッシュユミズの参加にご協力頂いたご家族の皆様ありがとうございます。また、今後ともご協力よろしくお願ひ致します。

JAめまんべつ 営農課



選手宣誓です!



美味しく頂きました♡

てん菜種子生産組合 定期総会行われる

2月14日(水)、ホテル湖南荘において女満別町てん菜種子生産組合定期総会(組合長 岡幸樹さん)が開催されました。議事進行がスムーズに行われ、議案通り可決致しました。尚、今年役員改選が行われ、岡幸樹さんが組合長に再任されました。



大豆生産営農集団 定期総会行われる

2月19日(月)午後2時より農協2階大会議室において、平成29年度大豆生産営農集団定期総会(集団長 仲西政克さん)が開催されました。議事はスムーズに進行され、議案通り可決されました。



女満別町麦作振興協議会 総会・共励会行われる

2月20日(火)、女満別町麦作振興協議会の共励会及び講習会、総会が行われました。

共励会については、「きたほなみ」の作付7ha未満と7ha以上の部に分けて行われました。講習会については、網走地区農業改良普及センター美幌支所の橋本主査より優良生産者事例を基に話をして頂きました。総会では、役員改選が行われ、北村裕信さんが新会長に、副会長に上原博昭さんと浦山敏博さんが選任されました。



北村裕信新会長

共励会結果

- 7ha未満の部
- | | | |
|----|------|---------|
| 1位 | 大東地区 | 藤田 信幸さん |
| 2位 | 本郷地区 | 伊藤 博幸さん |
| 3位 | 本郷地区 | 山谷 順治さん |
- 7ha以上の部
- | | | |
|----|------|---------|
| 1位 | 本郷地区 | 鈴木 久義さん |
| 2位 | 湖南地区 | 山本 浩二さん |
| 3位 | 朝日地区 | 川尻 一弘さん |



7ha未満の部藤田さん



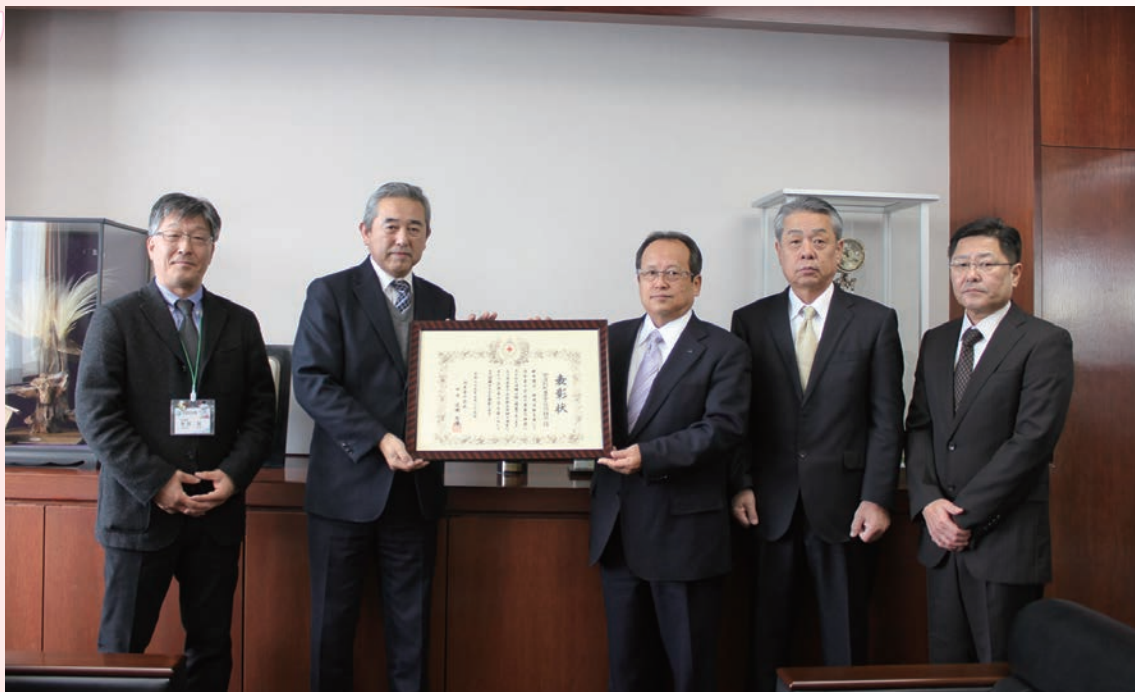
7ha以上の部鈴木さん

日本赤十字社より

特別表彰を受けました

2月2日(金)、日本赤十字社献血功労者特別表彰を受けました。この賞は日本赤十字社が創立140周年を記念し、永年にわたり継続して献血運動に功労のあった企業・団体に贈られるとのことで日本赤十字社北海道支部からの推薦によるものです。伝達者として、北海道赤十字血液センターの北見出張所の高橋誠治所長が来訪され、表彰状を頂きました。

今後とも社会貢献のため、献血活動にJAとして協力して参りますので、皆様の献血のご協力を宜しくお願いします。



【連載】今こそJA！その意義と役割

第6回

JAの地域貢献③

JAは地域住民に対して様々なサービスを行っています。北海道内にはJAの生活店舗や金融機関、ガソリンスタンドしかない市町村が全体の約半数に及んでおり、JAが住民の生活において重要なインフラとなっています。また、JA青年部が主体となって小学生等を対象とした農業体験などの食農教育にも取り組んでいます。さらに農産物の収穫を終えた毎年10～11月頃には各地のJAで大収穫祭や農業まつりなどのイベントが開催されます。JA毎に内容は異なりますが、地元産農産物の即売など様々な催し物が行われています。こうしたサービスのすべてがまさにJAが行う地域貢献なのです。

JAはもろんのこと、連合会も様々な地域貢献を行っています。JA北海道共済連では昭和50年度以降、北海道内の自治体に約200台の救急車を寄贈、さらに交通安全啓発資材の配布、被災者に対する仮設住宅やブルーシートの貸与、AED(自動体外式除細動器)の設置・活

用を行っています。また、JA北海道共済連では、平成20年度より全道約1,100の小学校を対象に農業の理解に資する補助教材を贈呈しているほか、食農教育支援や地域での清掃活動に取り組んでいます。

地方における人口減少が叫ばれている中、地域の生活を支える頼もしい存在であり続ける。JAの地域貢献は様々な形で行われているのです。



JA共済連の救急車贈呈式

平成29年度

青年農業海外視察研修に参加して

◇参加者

舛本 凌、福田 真也、砂金 友基
西山 真司、佐々木佑幹、池田 裕貴

平成30年1月22日～26日（4泊5日）にかけて、青年農業海外視察研修としてシンガポール共和国で研修をさせていただきました。

シンガポールは人口約560万人、東西42km南北23kmで東京23区と同じぐらい。

面積は小さいですが、昔から貿易港として栄え、国全体が高度に都市化されています。

赤道のやや北に位置するため1年を通じて日中の平均気温が24～32℃で湿度が多い熱帯の気候です。また、雨季と乾季があり、私たちが視察した時期はちょうど雨季で度々スコールに見舞われることとなりました。

シンガポールは国土が狭いので農地となる土地が少なく、食糧自給率は10%未満といわれており、ほとんどを輸入に頼っています。

このためシンガポールの農業は、多くの土地を必要としない、水耕栽培や施設栽培に力を入れており、北海道とは特長が大きく違うこれらの農業について視察をしてきました。

最初の農業視察先は、システム管理された先進の水耕栽培を行っている「Oh Chin Huat Hydroponic Farm」です。

ここはシンガポール最大の水耕栽培の施設で、創業は1991年、約200棟のハウスで栽培面積は約2.4haに相当します。

従業員は約30名で、毎日、収穫・選果・パッケージングを行い、レストランやスーパーマーケットに出荷しています。

視察時に見た作物は、バターヘッドという葉物野菜で日本のレタスに似ています。

こちらの水耕栽培の方法では、まず、作物の種子を一枚の平たいスポンジ（スポンジトレイ）に均等に入れ①、それを一口大にカットして温室に入れます。その後、太陽光のあたらない暗温室（ドミネーションルームという：35℃）で3日間だけ水を与え発芽させます②。芽がでたらナサリーという施設へ移動し、少量の栄養を含んだ水で10日間ほど育てます③④。



②芽が出たスポンジ苗



①水耕栽培のベッドとなる平たいスポンジ



④中はこんな感じ



③管の中に栄養を含む水

その後はグリーンハウスに入れ、仕上げの栽培と収穫が行われます。

ハウスの間には栄養を含んだ水が貯められている地下貯水タンクがあり、1つのタンクで4つのグリーンハウスに水を供給しています。

野菜は鮮度を保つためにスポンジを付けたまま収穫され、袋にもそのまま詰められて出荷されていきました⑤。

次ぎの農業視察先は「Kok Farm Technology Farm」です。こちらでは土壌栽培が主ですが、水耕栽培も行っています。

1979年に政府から70%の支援を受けて開業し、現在は75名の従業員がいる大農場です。

今回は、土壌栽培をしている所を視察させていただきました。

1件目の視察先と同じように、農業は流れ作業でシステム化されており、苗ポット作りは全自動で、機械にポットを並べておくだけでそれが流れていき、土入れから種を入れるまでの一連の作業は機械化されていました⑥。

この播種作業は人力時代では1日1,000枚だったのですが、機械化してからは10倍の10,000枚にもなったそうです。

発芽後はとても広いハウスに並べられ管理されます。このハウスでは水やりが自動で行われていてとても楽そうでした⑦⑧。



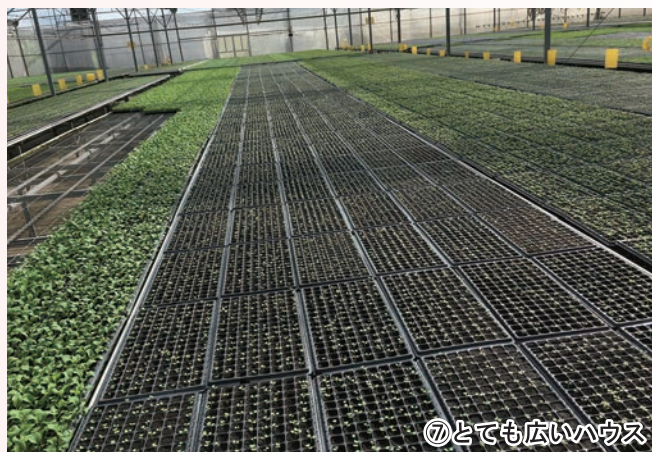
⑥真空播種機



⑤スポンジがついたまま収穫



⑧いろいろな苗を育てている



⑦とても広いハウス



⑩耕耘機



⑨土壌栽培のベッド

ある程度育つと、次ぎのビニールハウスに植付けされます。このハウスの大きさは女満別でも馴染みのあるサイズですが、約30棟もあります。こちらのハウスでは、手押しの小さい耕うん機で耕起しており、この作業はとても大変そうでした⑨⑩。

収穫された作物は、すぐに4℃〜6℃の真空クーラーに保存され、その後、パック詰めをし、レストラン等に出荷しているそうです。

主にケールやホウレンソウが出荷されており、水耕栽培ではハーブやリーフレタスなど多くの葉物野菜が出荷されています。

収穫した後のハウスの土は、熱処理をおこない、肥料を入れて再利用するそうです。

「Kok Fah Technology Farm」では作物栽培以外にも研究に力をいれており、農場内にはさまざまな植物・動物がいました。また、ここで収穫されたものを加工し、飲み物などを販売していました⑪。（日本でいう6次化でしょうか）



⑪アロエハチミツドリンク
(日本人向けの味ではない)

シンガポールですすめられている施設栽培方法のなかでも、とくに水耕栽培の特長としては、スポンジと水で栽培するので基本的に雑草が生えず、肥料も少量で済み、栄養も均一に行き渡り生育ムラがないことがあげられます。



⑫ハウスと地下タンクと給水管

また、連作障害もなく、病害虫も工夫次第で減らすことができ、防除の時間や労力を減らすことが出来ます。屋内なので天候に左右されず、理想的な栽培環境が維持できるため不作がなく、栽培期間の短いものでは3週間、長くて2ヶ月で収穫し、収穫の終わったハウスはすぐ次ぎの作物を栽培し、年間を通じて新鮮な野菜を提供することが出来ます。

デメリットとしては、暗温室・ハウス・タンク・給排水管・大量のトレーなどの初期投資と施設の維持費がかかること。不測の事態としては、1つのタンクから複数のハウスに水を供給しているため、機械の故障や水質が低下するとその影響が大きいなどが考えられます⑫。

1回の栽培で大量につくるのではなく、1年間で何回も栽培をおこなうことで土地の少なさをカバーしていると思います。また、この栽培方法ができるのも、熱帯気候ならではだと思います。

シンガポールは超高齢化社会といわれており、労働力も少ないことから機械化やシステムを上手く導入し、「人の手をなるべく減らす」ことに力を入れている。今後の北海道農業のヒントになるのだと思います。

さて、海外視察としてのシンガポールは、創設者であるラッフルズ卿の像は見学できましたが、有名なマライオンは大きいやつが清掃中で、小さなマライオンしか見ることが出来ませんでした。

世界最大級の観覧車『シンガポールフライヤー』ではとても綺麗な景色が見られる「ハズ」だったので、運悪くスコールが降ってきてしまい、完璧に綺麗に見ることが出来ませんでした⑬。



⑬土砂降りの観覧車

シンガポールの観光名所である、マリナーベイサンズでは噴水のショーが行われており、水と光だけでこれだけ幻想的なものができるものかと感動をしました⑭。



⑭マリナーベイサンズ

その後は屋上から夜景を楽しみました。こちらにも想像を超える絶景でしたが、欲を言えば、土砂降りのスコールがなければ最高だったと思います⑮。



⑮シンガポールの夜景

シンガポールでは女性の社会進出が進んでいることもあって、自炊よりも外食が多く、1日3食を外食ですますこともあります。そのため、フードコートや屋台は朝から深夜まで営業しておりとても盛んです。

視察中の食事は中華料理が主体で、上海中華や広東中華を頂きました。本場の肉まんや焼売は本格的にせいろで蒸してありとても美味しかったです。

シンガポール名物であるチキンライスやチリクラブは独特な味がして病みつきになる味でした⑯。



⑯名物のチキンライス

その他にも、他民族国家らしく福建料理や潮州料理、南インド料理やマレー料理、ペラナカン料理などと多種多様であるようで、また訪れる楽しみができました。

今回の視察研修では、日本とは違ったシンガポールの貴重な農業実情に触れることが出来、大変有意義な研修で

した。

最後に、このような機会を与えていただきました当JAならびに関係機関の皆様へ感謝を申し上げ、海外視察研修の報告とさせていただきます⑰。

◆この報告書は、6人の視察報告書を統合し、再編集したものです。



⑰ラッフルズ脚と集合写真

親子で考えよう

農業の事業承継

農業経営の承継について親子で話し合ったことはありますか。
承継について考えることは早ければ早いほど良いのです。
先延ばししても避けて通ることはできません。
この機会にしっかり考えましょう。

監修:全国農業協同組合連合会 耕種総合対策部 TAC推進課 <https://www.zennoh.or.jp/tac/>



イラスト:ゆきたけし

日本の農業と事業承継について考える

避けて通れない事業承継

事業承継とは、一言でいえば、組織の財産や人材、権利、義務を受け継ぐこと。農業法人でも、集落営農組合、個人経営でも、全ての経営体で避けて通ることはできません。また、名義を変更すれば済むわけでもなく、農地や農機、設備、現金、預貯金など目に見える物と、技術、取引先や地域の人との人間関係、経営理念や農家としての誇りなど目に見えないものどちらも継ぐこととなります。

農業に限らず、全ての経営体の選択肢は三つあり、それは(1)承継(継ぐ)、(2)売却(売る)、(3)廃業(畳む)です。これ以外に選択肢はありません。実際には、この決断を先延ばしにしていることが多いのではないのでしょうか。その背景には、そもそもどうしたら農業経営を継ぐことになるのかといった、承継の定義自体がいまいかなことがあるようです。

日本の農家の現状

2017年以降、団塊世代(1947~1949年生まれ)が70歳を迎え、一気に世代交代が進むと同時に離農も進むと予測されます。JAの正組合員も、70歳以上が

全体の46%を占めています。

国が力を入れていっている農業法人は増えてはいるものの、全体の割合としてはまだまだ低く、離職率約4割というデータも出ています。新規就農者数は増えていますが、耕作放棄地の増加に歯止めがかからない状態です。だからこそ全国の農家で事業承継の取り組みを進めていく必要があります。

親世代、子世代でよく聞く声



親世代

- 子どもに話を切り出すタイミングがなくて……。
- こんなに厳しい農業を子に継がせるのは……。
- 経営の話をするのが難しい。
- 子どもに任せられるのか、とにかく心配。
- 何を教えればいいのか分からない。



子世代

- いつかは継がなければいけないだろうけど、どうしよう。
- 農家の子としてはいろいろ思うところもあるけれど……。
- 親とは違う経営をしたい。でも、親にはかなわない。
- 親はまだ元気そうだし、継ぐという覚悟が決まらない。
- 話し合いをしても、いつもけんかになっちゃう。

「後から」では家族が困る

父親が倒れてから、亡くなってから、では遅過ぎます。「親と話し合っておけばよかった」と後悔する前に話し合いをしておきましょう。

- 通帳、権利書、共済証書、契約書、発注書、請求書はどこ？
- 資材の購入先は？ 連絡先は？
- 機械の鍵はどこ？
- どうやってエンジンをかけるの？
- あの田んぼは誰の？
- 預かっているの？ いつまで？
- 借金があった。知らなかった。
- お金のことがまったく分からないので、自分一人で管理する自信がない。
- 確定申告はいつまでにやるの？ 複式簿記って？
- 相続税、贈与税って何？
- 栽培だけでも手いっぱい인데、販売・加工はどうしたらいい？
- 子育てで忙しくて奥さんも手伝ってくれないし……。
- 消防団も地域の祭りも自治体の役員も……。
- 分からないことばかりの状態で本業の仕事をやりがら引き継げるのか？
- 種まきは待ってられない。収穫も待ってられない。

実践!

ステップを踏んで事業承継に取り組みましょう

事業承継は継ぐ側、継がせる側が意欲的に取り組んでこそスムーズに進むことが理解できたでしょうか。そして実際に行動することが肝心です。

STEP

1

話し合いのルールを確認する

親子で話し合う際のルールを作成し、協力しながら承継を進める土台を共有しましょう。

STEP

2

ライフプランを立てる

農業に限らず「家族のこと」「お金のこと」について今後のライフプランを考えましょう。

STEP

3

経営や実態を把握する

資産や労働力、機械装備に何があるかなど、家の現在の農業経営の実態を知りましょう。

STEP

4

事業承継タスクを整理する

「人」「物」「お金」「情報」「顧客」を承継するために、具体的かつ実効性のある課題を考えましょう。

STEP

5

事業承継計画を作成する

着実に事業承継を実行できるように、「いつまでに」「何をするか」の10年計画を立てましょう。

事業承継ブックより引用、改変



事業承継ブック

～親子間の話し合いのきっかけに～

2017年1月発行（JA全農）。継ぐ側、継がれる側どちらからも事業承継の内容や必要性が理解できるよう「準備編」と「実践編」の2部から構成されています。詳細は、お近くのJAへお問い合わせください。

【 早めの承継は大きなチャンス 】

日本の農業の約98%は家族経営です。親元就農にはメリットがたくさんあります。

- 土地、農機、施設を引き継ぐことで初期投資が抑えられる
- 栽培技術のノウハウを一から受け継ぐことができます
- 親が築いた顧客、地域からの信頼を引き継ぐことができる
- 長期的な視点で経営判断ができる
- 一番大事にしたいこと（経営理念、存在意義や誇り）を守ることができる
- 周囲の人々（親族、従業員、取引先、地域の人）が納得できる承継である

農業経営の可能性も膨らみます。多角化や複合化、コンピューター技術を取り入れるなどベンチャー的チャレンジも、ゼロからのスタートではない分、取り組みやすいといえます。

【 必要なら第三者の協力を 】

事業承継は親が元気なうちに行うのがベスト。事業承継のタイミングは、実は「今すぐ」です。親が亡くなってから子が後を継ぐのは、事業承継というより相続です。考え方も根本的に違い、受け身になりがち。対して、事業承継は積極的に経営を引き継ぐという意思の表れであり、能動的。事業（農業）に取り組むやる気も違ってくるはずで

とはいえ、いざ事業承継の話になると親と子では関係が近過ぎて、冷静に話が進まないこととてありませんか。そんなときフォロワーとして当事者以外の家族の役割も重要ですが、第三者に仲介してもらうこともお勧めです。全国のJAでもTAC（地域農業の担い手に向くJA担当者）を中心に事業承継支援の取り組みが広がってきています。お近くのJAにご相談ください。

大事なのは、
両者がテーブルに
着くところから。



理事会レポート

第1回2/22開催

組合員状況 2月末日現在

組合員数	前月対比
正組合員 435名 (内14法人含む)	(±0)
戸数 286戸	(±0)
准組合員	
団体 155団体	(±0)
個人 264名	(±0)

◇議案

- 第1号 平成29年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表、附属明細書について
- 第2号 平成29年度事業利用割戻について
平成29年度事業割戻を56,003千円とすることが承認されました。
- 第3号 任意積立金の取り崩し(目的内)について
固定資産取得積立金の目的内取崩1,726千円とすることが承認されました。
- 第4号 繰延税金資産の増加及び税効果積立金の積立について
税効果積立金の積立3,842千円とすることが承認されました。
- 第5号 平成29年度資産自己査定における点検結果について
- 第6号 定款の一部変更について
- 第7号 信用事業規程の改正について
- 第8号 JAバンク基本方針の変更について
- 第9号 農業基盤整備資金の借入について
- 第10号 平成30年度組合員等に対する貸出金利率の最高限度について
- 第11号 理事に対する資金の貸付手続きについて
- 第12号 特定組合員への資金の貸付について
- 第13号 平成29年度余裕金運用状況報告及びリスク管理体制の内部検査結果並びに平成30年度余裕金の運用方針について
- 第14号 平成29年度コンプライアンス実践行動計画及び個人情報保護計画、情報セキュリティ研修計画の実践状況報告、並びに平成30年度コンプライアンス実践行動計画、個人情報保護計画、情報セキュリティ研修計画の策定について
- 第15号 平成30年度JAめまんべつ不祥事ゼロ運動計画の策定について
- 第16号 平成30年度経営定期点検実施計画の策定について
- 第17号 組合員の持分譲渡について
正組合員8名の出資金持分譲渡が承認されました。

＝協議報告事項＝

1. 第7回オホーツクJA畑作青果対策委員会について
2. 第5回オホーツクJA酪農畜産対策委員会について
3. 地区別農業協同組合長会議について
4. 第9回オホーツク農協組合長会議について
5. JA全国監査機構財務諸表等期末監査結果概要報告について
6. 平成30年度監事監査計画について
7. 地区懇談会の開催及び提出議案について
8. 平成29年度内部監査業務活動の報告について
9. 平成29年度経営定期点検の要改善事項の改善状況について
10. 組合員組織における独占禁止法の遵守状況にかかる点検報告について
11. 第8次中期3カ年計画の「老人福祉施設」に係る検討経過について
12. 地区推進員活動の見直しに係る検討経過について
13. 組合員の異動について
正組合員1名の加入及び正組合員1名の脱退が報告がされました。

(価格 円)

2月17日開催 北見黒毛和牛 市場成績

		市場全体		女満別	
		本年実績	前年同期	本年実績	前年同期
去勢牛	平均価格	748,013	853,787	766,883	864,120
	出場頭数	241	240	40	19
	成立頭数	200	184	39	18
雌牛	平均価格	624,212	733,624	622,260	760,622
	出場頭数	175	155	24	26
	成立頭数	154	135	24	25

※価格は1頭平均・税込価格

キラキラ青年部 ～青年部紹介～



かわ むら りょう た
河 村 亮 太

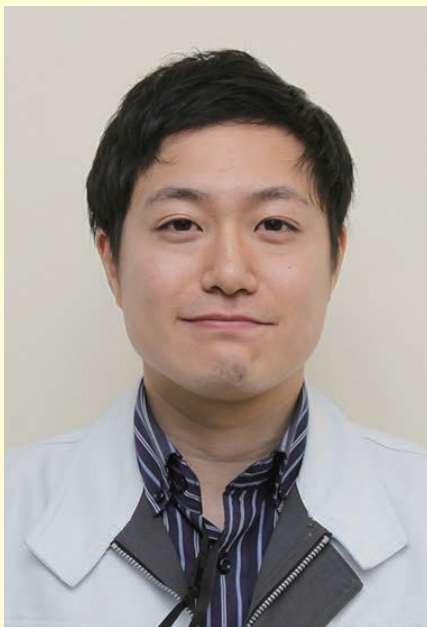
29歳・B型
大成地区

- 就農年数
9年
- 趣味・特技
サッカー スノーボード
- 好きな女性のタイプ
笑顔でよく話す人
- 最近ハマっていること
行ったことのないスキー場に行くこと
- 農家をやったよかったこと・感動したことなど
色々な人と出会えたこと
- 今後の目標
日々変わっていく農業に対応していきたい

ニューフェイスの紹介

2月より、人事異動でホクレン網走原料所(女満別担当)に赴任しました。
前任の大塚職員と同様宜しくお願い致します。

- ①名前 ②生年月日 ③出身地 ④所属部署 ⑤趣味 ⑥特技 ⑦長所 ⑧短所
⑨安らぎの場所 ⑩尊敬する人 ⑪座右の銘 ⑫理想のタイプ ⑬抱負



もり なが しゅん じ
①**森 永 隼 史**

- ②平成3年1月10日
- ③北海道木古内町
- ④清水製糖工場2年、斜里原料所3年 計5年
- ⑤ずっと野球を続けています。マイブームは温泉です。
- ⑥探してます…
- ⑦切り替えが早いです
- ⑧身長(160cm)とマイペースなところ
- ⑨自宅
- ⑩父親
- ⑪焦らず、あわてず、あきらめず
- ⑫身長の低い人
- ⑬前職は斜里原料所(斜里担当)です。まだまだ生産者も町も覚えていない未熟者ですが、女満別のビート高生産に寄与できるよう努力しますのでよろしくお願いします。

JA女性部からのお知らせ～女性部に入いませんか？

北海道には106のJA女性部があり、部員加入率は組合員戸数の約25%という状況です。JAめまんべつ女性部は、正組合員戸数292戸のうち152戸に加入していただいています。JA女性部の活動内容を紹介しますので、入部の参考としていただければと思います。JA女性部は、女性部部員とフレッシュミズで構成されており、加入する年齢の制限はありません。

女性部の主な活動としては、夏期研修や冬期研修、フレッシュミズでは、夏期研修や勉強会などを実施しています。

又、現在入部されていない方にも女性部活動、フレッシュミズ活動に参加いただける様な企画を実施しています。

農作業をちょっと離れて、色々なものを見たり聞いたりすることや他の地区の皆さんとの交流は、とても楽しく、損することではないと思います。

女性部活動を通じて、様々な体験や知識を習得することにより、農業経営の向上に繋がっていくと思います。

女性部に興味を持って頂き、農業の大切さやJA事業の良さを広めていきませんか？毎年、総会にはたくさんのお手芸品等が展示され、部員の発想の豊かさ器用さはとても素晴らしいです。

管内で開催される研修大会にもこの作品の中から出品しており、何度も優秀賞を受賞しています。

今年度より8支部での活動となりますが、スキルアップを目指して色々な研修を今後とも企画しています。

皆様の参加をお願いしますとともに、ご家族の皆様のご理解とご協力を宜しくお願いします。女性部役員一同、心よりお待ちしております。

